

去る4月15日(月)に名桜大学生涯学習センターにおいて、2019年度教員養成講座の開講式を開催いたしました。北部教員養成講座は、地元教員の人材確保及び定着を図り、北部地区の児童生徒の学力向上に資することを目的として実施しています。今年は3年目の講座となりますが、2019年1月から内閣府の助成を受け、北部広域圏12市町村の事業として北部教育研修センター主催で実施しています。

開講式ではセンター長よりセンターの趣旨説明と受講生への激励のあいさつがありました。9名の各講師からも受講生への心強い激励のメッセージが送られ講座がスタートしました。続いて、昨年度の合格者の中から4名の新規採用教員に来ていただき、合格までの勉強体験談を紹介してもらいました。

開講式当日の受講者参加者は32名でしたが、4月末現在、受講者は名桜大生14名、一般46名、合計60名となっています。本年度の沖縄県教員候補者選考試験(第一次試験)は、7月14日(日)です。本番まで残り3か月を切りました。今年度から受講生のための自習室も確保しました。

切磋琢磨して教員採用試験合格の切符を手にするよう、全力で応援をしていきます。

<参加した受講者の感想・要望等>

●今年で決着をつけようと背中を押されました。●週2回は、一般教職教養にあて、その他を専門にあてるなどできるので、バランスよく勉強できる。あとは自分の気持ち次第。●11月からの講座にも参加していました。勉強すべきポイントが分かり勉強しやすくなりました。●さらに頑張りたいという気持ちになりました。●資料をくださり、自分だけでも勉強できるので、とてもありがたいです。●専門のみの受講のため、教職のときに提供された情報等がわからない。模試の結果や次回の模試の申込み等の情報も専門の時間に再度情報がほしいです。

<合格者の体験談を聞いた感想>

★とても参考になりました。勉強方法はもちろんですが、合格した方々の話を聞いて「もっと勉強しないと!」「自分にもできるかも!」とモチベーションが上がりました。★週3回集まることで周りの人と一緒に頑張ることができるので、部活動等で参加ができない日以外は全て参加して、少しでも自分のものにしていけるように頑張っていこうと思う。★臨任教員は捨てゴマという言葉に何度も悔しい思いを抱きながら、生徒のために全力を尽くし、試験に諦めずにチャレンジしたんだろうなと感じた。自分は、その気迫や努力が足りないと感じ、今日からまた頑張りたいと思いました。玉城先生、上原先生、内間先生のアドバイスもぜひ参考にしたいです。ありがとうございました。★専門は自主学習できるが、教職教養は幅が広くて対策が難しいのでありがたいです。



写真 体験談を紹介して下さった4名の新規採用教員(左上)と報告会の様子